

調査報告書

[2024年版 インクジェット印刷市場総覧]

『印刷からものづくり分野 へと拡大するインクジェット 技術の最新市場動向』

=商業・産業分野のインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析=



富士フィルムの軟包装印刷市場向け水性インクジェットプレス「Jet Press FP790」



キヤノンの商業印刷市場向けB2枚葉インクジェット機
「varioPRESS iV7」



浙江海印数码科技有限公司のシングルパスデジタル捺染機
「HYK-SP1600」

2024年10月



日・中・米・欧の市場調査
株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

I. 調査テーマ

[2024年版 インクジェット印刷マーケット総覧]

『印刷からものづくり分野へと拡大するインクジェット技術の最新市場動向』

=商業・産業分野のインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析=

II. 調査主旨

多様な材料を精密に制御できるインクジェット技術は近年、様々な分野や用途で採用が拡がりつつある。従来の広告印刷や商業印刷・パッケージ印刷などの紙プリントの市場からテキスタイルやセラミックタイル・建材・金属など紙以外への印刷分野、さらには印刷分野にとどまらず、アディティブ・マニュファクチャリング（AM）やプリンテッド・エレクトロニクス（PE）といったものづくりの分野でもこれまでの概念を変革させる可能性のある技術として注目を集めている。

直近の業界動向をみると、ヘッドの高機能化やインクの品質向上に伴いインクジェット技術全般としては着実な進化を遂げている一方、市場としては業界が期待するほどの伸びを達成できていないというのが正直なところであろう。商業印刷やパッケージ分野のように市場拡大の続くアプリケーションがある一方で、サインやテキスタイルのようにパンデミック後の大幅減から未だ回復途上にあるアプリケーションもある。また、消耗品ビジネスとしてのインクジェットに着目すれば、日米欧の大手プリンタメーカー、インクメーカーは近年、様々なアプリケーションにおいて水性顔料インクの開発に注力してきたが、今のところ各市場への本格導入が進んでいるとはいえない状況である。

ただ、インクジェット技術は、材料の使用率を向上させ、廃棄物の抑制につながるなど環境負荷を軽減できる技術として評価されているほか、様々な材料に対応可能な微細加工技術としてもものづくりの現場に革新をもたらすことも期待されている。そして、グローバルなビジネス展開を目指すプリンタメーカーだけでなく、インクジェット技術に関する豊富な知見やノウハウを保有する中小のインテグレーターがヘッドメーカーやインクメーカーなどと連携しながら様々な分野・用途でイノベーションを起こしていくこの業界のユニークさに鑑みれば、中長期でインクジェット技術が成長を遂げていくことは間違いないだろう。

「2024年版インクジェット印刷マーケット総覧」は、シリーズ第8回目の刊行となります。今回のレポートでも、サイン&グラフィック、テキスタイル、トランザクション、商業印刷、ラベル&パッケージ、マーキング&コーディング、セラミックタイル&建材、3Dプリンティングなど各市場の将来性について、一般的な見方にとらわれることなく、専門的・客観的見地から調査・分析を進めました。今回のレポートが業界再発展の一助になることを望みます。

Ⅲ. 調査対象品目及び調査対象先

1. 調査対象市場

グラフィック市場	フォト、ブーフ、ポスター印刷用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
テクニカル市場	CAD 及び GIS（地理情報システム）印刷用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
サイン市場	主に屋外大型看板用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場を指すが、同市場から派生したスマホケースや各種カード加飾用の UV プリンタや室内壁紙印刷用のラテックスプリンタの市場も含む
テキスタイル市場	布地に直接印刷する DTF（Direct to Fabric）プリンタ、転写紙を使う昇華転写プリンタ、T シャツプリント用の DTG（Direct to Garment）プリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。近年は衣服だけでなく、カーテンやベッドカバーなどのホームテキスタイルにも市場が拡大
トランザクション市場	主にカードの請求書・明細書など高速大量可変の情報処理分野の印刷市場を指す。また顧客情報に基づく DM 印刷なども同市場に含む
商業印刷市場	一般的には主にカタログ、チラシなど企業の販促物の印刷が中心であるが、本レポートでは書籍・雑誌などの出版印刷も市場対象とする
ラベル市場	一般消費者向け製品に貼付される粘着ラベル向けプリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。本レポートでは本体価格 1,000 万円以上の印刷機器のみを対象とし、デスクトップ型の小型機は除外
パッケージ市場	紙器、軟包装、段ボール用の大型プリンタ及びインクの販売を中心とする市場。本レポートでは印刷量産機のみを対象とし、校正用途の小型機は除外
マーキング& コーディング市場	段ボールやラベルなどに商品情報（生産日付/生産地/バーコード）を印刷するプリンタ及び当該プリンタ向けのインク販売を中心とする市場
セラミック印刷市場	タイルを中心としたセラミック製品印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
建材印刷市場	壁紙及び外壁などの建材印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
3D プリンティング市場	インクジェット技術を活用した 3D プリンタ及びその材料、サービスを中心とする市場
その他市場	ディスプレイ、太陽電池、電子回路基板、リチウムイオン二次電池、バイオ、偽造防止、食品、ネイル、医療、DTS（Direct to shape）など

2. 調査対象先

- 1) ハードメーカー（国内外 300 社以上）
- 2) ヘッドメーカー（国内外 17 社）
- 3) インク・分散体メーカー（国内外 150 社以上）
- 4) その他（インテグレーター、部品メーカーなど）

Ⅳ. 調査範囲及び調査方法

1. 調査範囲：調査対象範囲は、2019年～2027年とする。また、対象範囲は日本、北米、欧州、中国、その他地域とする。
2. 調査方法：1) 取材対象メーカーへの直接訪問面接調査を原則とする。
2) 公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査
3) 弊社に蓄積されているデータの活用

Ⅴ. 調査形態、調査期間、他

1. 調査形態：本調査はマルチクライアント方式による調査である。
2. 調査期間：2024年8月～10月
3. 調査報告刊行日：2024年10月30日
4. 提出報告書：PDF ※製本版は別途費用（税別 20,000 円）をいただきます。
5. 1 社当りの参加費用：日本語版 …… **¥500,000-**（消費税別途）
（英語版 …… **\$6,000-**）
日本語版＋英語版（セット価格）：**¥900,000-**（消費税別途）
6. 調査担当：山本 幸男／吉田 晃介／針生 正史
（TEL：03-3831-9201、FAX：03-3831-9204、ホームページ：<http://www.datasupply.jp/>
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp）

《目次》

A. 分析編

1. 産業用・商業用インクジェットの全体出荷金額動向（2019年～2027年）	1
1) 全体（ハードウェア、インク、その他）	1
(1) 日本円ベース (2) 米ドルベース	
2) 市場分野別の出荷金額（2019年～2027年）	3
(1) 日本円ベース (2) 米ドルベース	
3) 完成品ビジネス・インテグレーションビジネス別の出荷金額（2019年～2027年）	5
(1) 日本円ベース (2) 米ドルベース	
2. 完成品ビジネスにおけるメーカー売上高シェア（2023年）	7
3. 印刷市場におけるデジタルVSアナログ	8
1) 生産技術の比較 2) 各市場におけるデジタル化率とインクジェット化率 3) 各市場における地域別需要率	
4. ハードウェアの市場別出荷動向（2021年～2027年）	11
1) 出荷台数 2) 出荷金額	
5. インク市場の全体概要	13
5-1. 市場別出荷動向（2021年～2027年）：1) 出荷量 2) 出荷金額	
5-2. インクの種類別出荷動向（2021年～2027年）：1) 出荷量 2) 出荷金額	
5-3. インクのブランド別出荷量シェア（2023年）	
5-4. インクの技術動向：1) インクの市場分野と要素技術 2) インクの重要技術 3) 市場別のインク技術	
5-5. インクの主要原材料：1) 色材（顔料/染料） 2) 樹脂 3) 有機溶剤 4) 分散剤 5) 界面活性剤（表面調整剤）	
6) UVモノマー 7) 光重合開始剤 8) 重合禁止剤（安定剤） 9) 水性インク用防菌防カビ剤	
5-6. 市場別インク価格動向	
6. ヘッド市場の全体概要	30
6-1. 出荷金額推移（2021年～2027年） 6-2. 市場別ヘッドの採用動向	
7. 産業用インクジェット市場における主な買収	32
1) 2002年～2010年 2) 2011年～2020年 3) 2021年以降	
8. 産業用インクジェットに関する規制及び安全規格	38
1) 化学物質規制 2) 基材の国際規格及び安全基準	

B. 市場編

B-1. グラフィック&テクニカル市場	45
1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）	45
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）	47
1) グラフィック市場 2) テクニカル市場	
3. 地域別需要比率（2023年）	48
4. IJメーカー別グラフィック&テクニカル事業売上高シェア（2023年）	49
5. ハードウェアの用途別出荷動向（グラフィック/テクニカル、2021年～2027年）	50
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア（2023年）：(1) 全体 (2) グラフィック市場 (3) テクニカル市場	
6. インクの種類別出荷動向（水性顔料/水性染料、2021年～2027年）	55
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア（2023年） 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	59
8. 主要メーカーの概要	59
1) 日本メーカー：エプソン/キヤノン/リコー/武藤工業 2) 欧米メーカー：HP 3) 中国メーカー	
9. 各社の主要機種一覧（5社）	60
B-2. サイン市場	62
1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）	62
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）	64
3. 地域別需要比率（2023年）	65
4. IJメーカー別サイン事業売上高シェア（2023年）	66
5. ハードウェアの種類別出荷動向（溶剤/UV/ラテックス、2021年～2027年）	67
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア（2023年）：(1) ロール型（溶剤+UV）(2) フラットベッドUV機（大型）(3) フラットベッドUV機（小型）(4) ラテックス	
6. インクの種類別出荷動向（溶剤/UV/ラテックス、2021年～2027年）	71
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア（2023年） 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	76
8. 主要メーカーの概要	77
1) 日本メーカー：ミマキエンジニアリング/ローランド ディー・ジー/キヤノン（旧オセ）/エプソン/武藤工業/リコー/富士フィルム	
2) 欧米メーカー：HP/EFI/Agfa-Gevaert/Durst	
3) 中国メーカー：Beijing JHF Technology/Bengbu Wan Lida Digital Color Printing Equipment/Fei Yeung Union/Gongzheng Group/Guangzhou Nuocai Digital Products/Guangzhou Xucheng Electronic Technology (XULD)/Human Digital Technology (Shanghai)/Nanjing Fortune-lit Digital Technology Industry/Shanghai ALLWIN Digital Technology/Shanghai Huidi Digital Technology/Shanghai Teckwin Technology Development/Shanghai Wit-Color Digital Science & Technology/Shenzhen HANDTOP Tech/Shenzhen Runtianzhi Digital Equipment (FLORA)/Sky Air-ship Digital Printing Equipment/Wuhan Yili Electronics (YiliJet/XENONS)/Xunlong Electromechanical Technology (Yaselan)/Zhengzhou New Century Digital Print Technology	
9. 各社の主要機種一覧（92社）	81
B-3. テキスタイル市場	95
1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）	95
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）	97
3. 地域別需要比率（2023年）	99
4. IJメーカー別テキスタイル事業売上高シェア（2023年）	100
5. ハードウェアの種類別出荷動向（デジタル捺染機/昇華転写プリンタ/DTGプリンタ/DTFプリンタ、2021年～2027年）	101
5-1. 全体：1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別シェア（2023年）：(1) デジタル捺染機（直接捺染/昇華転写）の出荷台数シェア (2) 昇華転写プリンタの出荷台数シェア (3) DTGプリンタ（大量生産用） (4) DTGプリンタ（デスクトップ型） (5) DTFプリンタ	
6. インクの種類別出荷動向（2021年～2027年）	106
6-1. ハードウェア種類別のインク出荷動向：1) 出荷量 2) 出荷金額	
6-2. インクの種類別出荷動向（水性顔料/水性染料）：1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷量シェア（2023年）：①デジタル捺染機用インク ②昇華転写プリンタ用インク ③DTGプリンタ用インク ④DTFプリンタ用インク 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	114
8. 主要メーカーの概要	115
8-1. デジタル捺染機の主要メーカー	115
1) 日本メーカー：コニカミノルタ/エプソン（Robustelli）/ミマキエンジニアリング（La Meccanica）/京セラ/セーレン	
2) 欧米メーカー：MS Printing Solutions（Doverグループ）/Reggiani（EFI）/Durst	
3) 中国メーカー：Atexco/HOMER/HIINK/BYDI/WENSLI/DPI/Hopetech/その他	
8-2. 昇華転写プリンタの主要メーカー	117
1) 日本メーカー：エプソン/ミマキエンジニアリング/その他	
2) 中国メーカー：Human Digital Technology (Shanghai) /Shanghai ALLWIN Digital Technology	
8-3. DTGプリンタの主要メーカー	117
1) 日本メーカー：エプソン/ブラザー工業/リコー 2) 欧米メーカー：Kornit Digital/その他	
3) 中国メーカー：CNTOP/Nocai/HPRT/PRINTPRETTY/SHENLAN	
8-4. DTFプリンタの主要メーカー	119
1) 日本メーカー：ミマキエンジニアリング/ローランド/リコー/その他 2) 中国メーカー：Enjoyprint/LINKO/PO-TRY/その他	
9. 各社の主要機種一覧（66社）	120
9-1. デジタル捺染機/昇華転写プリンタ（41社） 9-2. DTG（22社） 9-3. DTF（5社）	

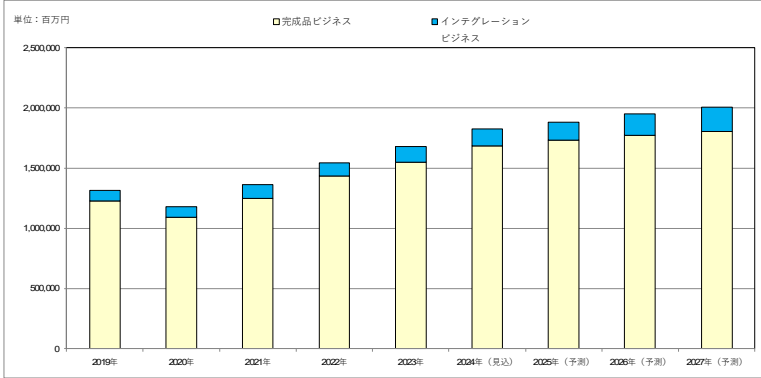
B-4. トランザクション市場	1 2 6
1. 全体出荷金額 (ハードウェア&インク、2021年~2027年)	1 2 6
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要 (デジタル化率とインクジェット化率)	1 2 8
3. 地域別需要比率 (2023年)	1 2 9
4. IJメーカー別トランザクション事業売上高シェア (2023年)	1 3 0
5. ハードウェアのサイズ別出荷動向 (2021年~2027年)	1 3 1
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア (2023年) : (1) 連帳機 (2) A3 枚葉機	
6. インクの種類別出荷動向 (水性顔料/水性染料、2021年~2027年)	1 3 4
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア (2023年) 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	1 3 7
8. 主要メーカーの概要	1 3 8
1) 日本メーカー: キヤノン (旧オセ) / リコー / スクリーン / ミヤコシ / 京セラ 2) 欧米メーカー: HP / Kodak	
3) 中国メーカー: Founder Electronics / Inkj Digital / Flora / Spande / その他	
9. 各社の主要機種一覧 (15社)	1 4 0
B-5. 商業印刷市場	1 4 1
1. 全体出荷金額 (ハードウェア&インク、2021年~2027年)	1 4 1
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要 (デジタル化率とインクジェット化率)	1 4 3
3. 地域別需要比率 (2023年)	1 4 4
4. IJメーカー別商業印刷事業売上高シェア (2023年)	1 4 5
5. ハードウェアの種類別出荷動向 (連帳機/枚葉機、2021年~2027年)	1 4 6
1) サイズ別出荷台数 2) サイズ別出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア (2023年) : (1) 連帳機 (2) 枚葉機	
6. インクの種類別出荷動向 (水性顔料/UV、2021年~2027年)	1 5 0
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア (2023年) 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	1 5 4
8. 主要メーカーの概要	1 5 4
1) 日本メーカー: キヤノン (旧オセ) / 富士フイルム / コニカミノルタ / スクリーン / リコー / 小森コーポレーション	
2) 欧米メーカー: HP / Kodak / Landa 3) 中国メーカー: Founder Electronics / Inkj Digital / Flora / HanGlobal / SHIELD / Spande	
9. 各社の主要機種一覧 (20社)	1 5 7
B-6. ラベル&パッケージ市場	1 5 9
1. 全体出荷金額 (ハードウェア&インク、2021年~2027年)	1 5 9
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要 (デジタル化率とインクジェット化率)	1 6 1
1) ラベル市場 2) 段ボール市場 3) 軟包装市場	
3. 地域別需要比率 (2023年)	1 6 4
4. IJメーカー別ラベル&パッケージ印刷事業売上高シェア (2023年)	1 6 5
1) 全体 2) ラベル印刷市場 3) パッケージ印刷市場 : (1) 段ボール (2) 紙器 (3) 軟包装	
5. ハードウェアの用途別出荷動向 (ラベル/段ボール/紙器/軟包装、2021年~2027年)	1 6 8
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア (2023年) : (1) ラベル市場 (2) パッケージ市場 : (2) - 1. 段ボール (2) - 2. 紙器 (2) - 3. 軟包装 4) 段ボール印刷モジュール: HP / 理想科学工業	
6. インクの用途別種類別出荷動向	1 7 5
1) 用途別出荷動向 (ラベル/段ボール/紙器/軟包装、2021年~2027年) : (1) 出荷量 (2) 出荷金額	
2) インクの種類別出荷動向 (水性顔料/水性染料/UV、2021年~2027年) : (1) 出荷量 (2) 出荷金額	
3) メーカー別インク出荷数量シェア (2023年) 4) インクの技術動向 : (1) ラベル印刷 (2) 段ボール・紙器印刷 (3) 軟包装印刷	
5) インクの価格動向	1 8 1
7. ヘッドの採用動向	1 8 2
ラベル印刷/段ボール印刷/紙器印刷/軟包装印刷	
8. 主要メーカーの概要	1 8 3
8-1. ラベル印刷機の主要メーカー	1 8 3
1) 日本メーカー: エプソン / ブラザー (ドミノ) / スクリーン / キヤノン (旧オセ)	
2) 欧米メーカー: Durst / Xeikon / その他 3) 中国メーカー: HanGlobal / その他	
8-2. パッケージ印刷機の主要メーカー	1 8 4
8-2-1. 段ボール	1 8 4
1) 日本メーカー: コニカミノルタ 2) 欧米メーカー: HP / Barberán / EFI / Durst / BOBST / Xeikon / その他	
3) 中国メーカー: HANWAY (HanGlory Group) / Wonderjet	
8-2-2. 紙器	1 8 5
1) 日本メーカー: 小森コーポレーション 2) 欧米メーカー: Landa / MGI Digital Technology / Koenig&Bauer Durst / Agfa	
8-2-3. 軟包装	1 8 6
1) 日本メーカー: 富士フイルム / ミヤコシ / スクリーン / シンク・ラボラトリー / トライテック	
2) 欧米メーカー: UTECO / W&H / Comexi / MTEX / Rigoli / PCMC	
9. 各社の主要機種一覧 (60社)	1 8 8
1) ラベル (36社) 2) パッケージ (24社) : 2) - 1. 段ボール (14社) 2) - 2. 紙器 (4社) 2) - 3. 軟包装 (6社)	
B-7. マーキング&コーディング市場	1 9 2
1. 全体出荷金額 (ハードウェア&インク、2021年~2027年)	1 9 2
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要 (デジタル化率とインクジェット化率)	1 9 4
3. 地域別需要比率 (2023年)	1 9 5
4. IJメーカー別マーキング&コーディング事業売上高シェア (2023年)	1 9 6
5. ハードウェアの種類別出荷動向 (CIJ/DOD、2021年~2027年)	1 9 7
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア (2023年)	
6. インクの種類別出荷動向 (水性/溶剤/UV、2021年~2027年)	2 0 0
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア (2023年) 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	2 0 5
8. 主要メーカーの概要	2 0 5
1) 日本メーカー: ブラザー (ドミノ) / 日立産機システム / 紀州技研工業 / キーエンス	
2) 欧米メーカー: Veralto (Videojet) / Dover (Markem-Imaje) / その他	
9. 各社の主要機種一覧 (6社)	2 0 7
B-8. セラミックタイル&建材市場	2 0 9
1. 全体出荷金額 (ハードウェア&インク、2021年~2027年)	2 0 9
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要 (デジタル化率とインクジェット化率)	2 1 1
1) セラミックタイル印刷 2) 建材印刷	
3. 地域別需要比率 (2023年)	2 1 3
4. IJメーカー別セラミックタイル&建材事業売上高シェア (2023年)	2 1 4
5. ハードウェアの用途別出荷動向 (セラミックタイル/建材、2021年~2027年)	2 1 5
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア (2023年)	
6. インクの種類別出荷動向 (油性/UV、2021年~2027年)	2 1 8
1) 出荷量 2) 出荷金額 3) メーカー別インク出荷数量シェア (2023年) 4) インクの技術動向 5) インクの価格動向	
7. ヘッドの採用動向	2 2 1
8. 主要メーカーの概要	2 2 2
8-1. セラミックタイル印刷機の主要メーカー	2 2 2
1) 欧米メーカー: Sacmi / Durst / KERAjet / EFI Cretaprint / System Ceramics / SITI-B&T / Tecno Ferrari	
2) 中国メーカー: Foshan Meijia Ceramic Equipment / Hope Ceramics Machinery Equipment / Keda Clean Energy / Shanghai Teckwin Technology Development / Shenzhen Runtianzhi Digital Equipment (FLORA)	
8-2. 建材用印刷機の主要メーカー	2 2 3
1) 日本メーカー: リコー	
2) 欧米メーカー: Axzyra / Azonprinter / EFI / Hymmen	
9. 各社の主要機種一覧 (18社)	2 2 4
9-1. セラミック・タイル (13社) 9-2. 建材 (5社)	

B-9. 3Dプリンティング市場	2 26
1. 全体出荷金額（ハードウェア&材料、2021年～2027年）	2 26
1) 日本円ベース 2) 米ドルベース	
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）	2 28
3. 地域別需要比率（2023年）	2 30
4. IJメーカー別3Dプリンティング事業売上高シェア（2023年）	2 31
5. ハードウェアの用途別出荷動向（2021年～2027年）	2 32
1) 出荷台数 2) 出荷金額 3) メーカー別出荷台数シェア（2023年）	
6. ヘッドの採用動向	2 35
7. 主要メーカーの概要	2 35
1) 日本メーカー：キーンエンス/ミマキ/シーメット/リコー	
2) 欧米メーカー：Stratasys/3D Systems/HP/Desktop Metal/Colibrium Additive（旧 GE Additive）/ADDiTEC/Voxeljet AG/Digital Metal/TRIDITIVE/D3-AM/Xjet/SINTERTEK	
3) 中国・台湾メーカー：ALPHA/AMSKY/EasyMFG/PHZL/KOCEL/Laseradd/Longyuan AFS/Sailner	
8. 各社の主要機種一覧（18社）	2 39
B-10. 工業用途・その他市場	2 41
1. ディスプレイ	2 42
インクジェット方式による有機EL装置メーカー（主要3社）：AIメカテック/東京エレクトロン/カティエバ（Kateeva）	
2. 太陽電池	2 46
1) 太陽電池の種類と生産量 2) ペロブスカイト太陽電池	
3. 電子回路基板	2 51
1) 日本メーカー（6社）：石井表記/キヤノン/芝浦メカトロニクス/東レエンジニアリング/マイクロクラフト/SIJテクノロジー	
2) 海外メーカー（9社）：Ceradrop/MicroFab Technologies/M-Solv/Nano Dimension/Notion Systems/Orbotech/PV Nano Cell/Schmid Group/SUSS Micro Tec	
4. リチウムイオン二次電池	2 55
5. バイオ	2 55
6. 偽造防止	2 56
7. 食品	2 56
8. ネイル	2 57
9. 医療	2 58
10. ダイレクト to シェイブ（DTS）	2 58
C. インクジェットヘッド市場編	2 59
1. 全体	2 59
1) ヘッド方式別出荷金額の推移（2021年～2027年）：（1）日本円ベース （2）米ドルベース	
2) 市場別出荷金額の推移（2021年～2027年）	
2. メーカー別出荷金額の推移（2021年～2027年）	2 62
1) ピエゾヘッド 2) サーマルヘッド	
3. 総出荷金額の市場別内訳（2023年）	2 64
1) ピエゾヘッド 2) サーマルヘッド	
4. 市場別メーカーシェア（2023年）	2 66
1) サイン市場 2) テキスタイル市場 3) トランザクション市場 4) 商業印刷市場 5) ラベル&パッケージ市場	
6) マーケティング&コーディング市場 7) セラミックタイル&建材市場 8) その他	
5. インクジェットヘッドの技術動向	2 70
1) ヘッド技術の概説 2) インク循環技術 3) MEMS技術	
6. 各社の概要	2 72
[1] セイコーエプソン [2] Fujifilm Dimatix [3] リコー [4] 京セラ [5] コニカミノルタ [6] エスアイアイ・プリンテック	
[7] Xaar [8] 理想テクノロジー（旧 東芝テック） [9] HP [10] 船井電機 [11] その他のメーカー：ブラザー工業/Xerox/Kodak/Memjet/苏州锐发打印技术有限公司（REALFAST-PRINTING）/愛司凱科技股份有限公司（AMSKY）/北京奥托米特电子有限公司（Aotometer）/國際聯合科技股份有限公司（IUT）	
7. 産業インクジェット用ヘッドのメーカー別製品一覧（11社）	2 84
D. 関連市場編（ホーム&オフィス用インクジェットプリンタ市場）	2 87
1. ホーム&オフィス用別の本体出荷台数/出荷金額（2021年～2027年）	2 87
2. メーカーシェア（2023年）	2 88
3. インク出荷動向（2023年）	2 89
E. メーカー個票編	2 91
E-1. 主要メーカー19社の事業概要	2 91
[1] HP/[2] キヤノン/[3] セイコーエプソン/[4] ベラルト（Veralto）/[5] ドーバー（Dover）/[6] 富士フイルム/[7] ブラザー工業/[8] ミマキエンジニアリング/[9] EFI/[10] リコー/[11] ダースト（Durst）/[12] アグファ・ゲバルト（Agfa-Gevaert）/[13] ローランド ディー・ジー/[14] コニカミノルタ/[15] コーニット（Kornit）/[16] スクリーン/[17] 京セラ/[18] 宏華数科（Atexco）	
E-2. 各社の会社概要（132社）	3 61
E-2-1. 日本メーカー（34社/50音順）	3 61
[1] 岩崎通信機/[2] エスアイアイ・プリンテック/[3] 花王/[4] キーンエンス/[5] 紀州技研工業/[6] キヤノン/[7] 京セラ/[8] コニカミノルタ/[9] 小森コーポレーション/[10] サカタインクス/[11] シーティーシージャパン/[12] シーメット/[13] 島精機製作所/[14] シンク・ラボラトリー/[15] SCREEN グラフィックソリューションズ/[16] セイコーエプソン/[17] ゼネラル/[18] セーレン/[19] 大日本塗料/[20] DIC/[21] デュプロ/[22] 東伸工業/[23] 東京機械製作所/[24] トーヨーカラー/[25] トライテック/[26] 日立産機システム/[27] 富士フイルム/[28] 船井電機/[29] ミマキエンジニアリング/[30] ミヤコシ/[31] 武藤工業/[32] リコー/[33] 理想科学工業/[34] ローランドディジー	
E-2-2. 海外メーカー（アルファベット順）	3 73
①北米（18社）	
[1] 3D Systems（米国）/[2] BlueCrest（米国）/[3] Buskro（カナダ）/[4] Colordyne Technologies（米国）/[5] Desktop Metal（米国）/[6] Dover（米国）/[7] Eastman Kodak（米国）/[8] EFI（米国）/[9] FUJIFILM Dimatix（米国）/[10] Graphic Solid Inks（米国）/[11] HP（米国）/[12] Mark Andy（米国）/[13] Stratasys（米国）/[14] SUN Automation（米国）/[15] Veralto（米国）/[16] Videojet Technologies（米国）/[17] VIPColor（米国）/[18] Xerox（米国）	
②欧州（44社）	
[1] Aeon（オーストリア）/[2] Agfa-Gevaert N.V.（ベルギー）/[3] Aleph（イタリア）/[4] Arioli（イタリア）/[5] Axzyra（英国）/[6] Azonprinter（クロアチア）/[7] Barberan（スペイン）/[8] BHS（ドイツ）/[9] Bobst（スイス）/[10] Digital Metal（スウェーデン）/[11] Domino（英国）/[12] Durst（イタリア）/[13] Engico（イタリア）/[14] FUJIFILM Specialty Ink Systems（英国）/[15] Gallus（スイス）/[16] Hapa（スイス）/[17] Hollanders Printing Systems（オランダ）/[18] Hymmen（ドイツ）/[19] Inca（英国）/[20] IN2 Printing Solutions（スペイン）/[21] JETRON（トルコ）/[22] KERAjet（スペイン）/[23] Koenig & Bauer（ドイツ）/[24] Kornit Digital（イスラエル）/[25] Landa（イスラエル）/[26] Macarbox（スペイン）/[27] Markem-Imaje AG（スイス）/[28] MAS S.r.l.（イタリア）/[29] Mouvent（スイス）/[30] MPRINT（ドイツ）/[31] MS Printing Solutions（イタリア）/[32] MTEX（ポルトガル）/[33] NoeCha（イタリア）/[34] REA Elektronik（ドイツ）/[35] SPGPrints（オランダ）/[36] swissQprint（スイス）/[37] Topjet（イタリア）/[38] Trojanlabel（デンマーク）/[39] Uteco（イタリア）/[40] Velox（イスラエル）/[41] Voxeljet（ドイツ）/[42] Xaar（英国）/[43] Xjet（イスラエル）/[44] Zimmer（オーストリア）	
③中国（26社）	
[1] ALLWIN（中国）/[2] Atexco（中国）/[3] BYDI（中国）/[4] Enjoyprint（中国）/[5] Fei Yeung Union（中国）/[6] FLORA（中国）/[7] Fortune-lit（中国）/[8] Founder（中国）/[9] Gongzheng Group（中国）/[10] HIINK（中国）/[11] Hanglory（中国）/[12] HOPETECH（中国）/[13] HPRT（中国）/[14] Human Digital（中国）/[15] JHF（中国）/[16] LINKO（中国）/[17] Nuocai（中国）/[18] SKYJET（中国）/[19] Teckwin（中国）/[20] WENSLI（中国）/[21] Wit-Color（中国）/[22] Wonderjet（中国）/[23] XSJ（中国）/[24] XULI（中国）/[25] YASELAN（中国）/[26] YiliJet（中国）	
④その他地域（10社）	
[1] Biporin（インドネシア）/[2] COLORJET（インド）/[3] DGI（韓国）/[4] Dilli（韓国）/[5] DyStar（シンガポール）/[6] ERAjet（香港）/[7] Inktec（韓国）/[8] Jetbest（台湾）/[9] KISCO（韓国）/[10] pigment.inc（オーストラリア）	
E-3. 産業用インクジェット関連メーカー一覧表（564社）	4 07
E-3-1. プリンタメーカー（348社）	4 07
E-3-2. インテグレーター（41社）	4 15
E-3-3. ヘッドメーカー（17社）	4 16
E-3-4. インク・分散体メーカー（参入分野一覧）（158社）	4 17

「分析編」より抜粋

※実際のレポートには実数が入っています。

3) 完成品ビジネス・インテグレーションビジネス別の出荷金額 (2019年～2027年)
(1) 日本円ベース

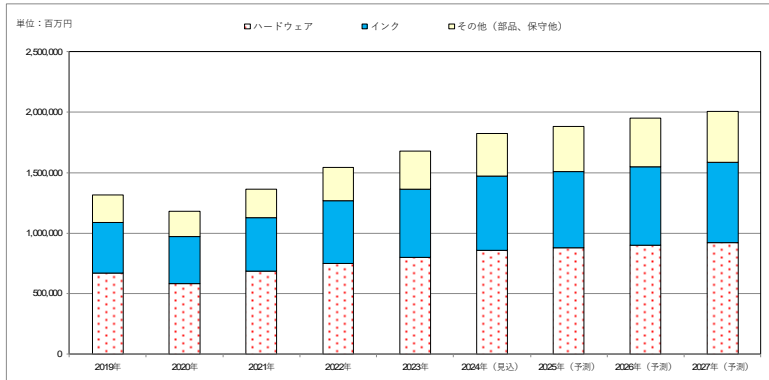


	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年(見込)		2025年(予測)		2026年(予測)		2027年(予測)		
		%		%		%		%		%		%		%		%		%	
完成品ビジネス																			
対前年比																			
インテグレーションビジネス																			
対前年比																			
合計																			
対前年比																			

A. 分析編

1. 産業用・商業用インクジェットの出荷金額動向 (2019年～2027年)

- 1) 全体 (ハードウェア、インク、その他)
(1) 日本円ベース



	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年(見込)		2025年(予測)		2026年(予測)		2027年(予測)		
		%		%		%		%		%		%		%		%		%	
ハードウェア																			
対前年比																			
インク																			
対前年比																			
その他(部品、保守他)																			
対前年比																			
合計																			
対前年比																			

※本レポートにおいては以下の9つの市場を産業用・商業用インクジェット市場と捉えた。①グラフィック&テクニカル市場②サイン市場③テキスト市場④トランザクション市場⑤商業印刷市場⑥ラベル&パッケージ市場⑦マーキング&コーディング市場⑧セラミックタイル&建材市場⑨Dプリンティング市場 各市場の定義については後述。

<本レポートにおける為替レートは、以下の通り>

2019年: 1USD=109.0円/1EUR=122.1円/1GBP=139.3円/1CNY=15.8円
 2020年: 1USD=106.8円/1EUR=121.8円/1GBP=137.0円/1CNY=15.5円
 2021年: 1USD=109.8円/1EUR=129.9円/1GBP=151.0円/1CNY=17.0円
 2022年: 1USD=131.5円/1EUR=138.1円/1GBP=161.9円/1CNY=19.5円
 2023年: 1USD=140.5円/1EUR=151.9円/1GBP=174.7円/1CNY=19.8円
 2024年以降: 1USD=151円/1EUR=165円/1GBP=193円/1CNY=21円

サンプルページ

「分析編」より抜粋

5-5. インクの主要原材料

1) 色材 (顔料/染料)

インクの主要材料としては、画像形成に不可欠な材料として色材が挙げられる。色材は大別すると染料と顔料に分類される。インクジェット用に精製された染料は、そのまま溶剤に溶解すれば簡単にインク化できるのに対して、一般のカーボンブラックや有機顔料は分散剤を併用して、分散装置によって微粒子化する必要がある。

顔料表面を化学的に改質して、カルボキシル基やスルホン基を導入することにより、自己分散性を付与することが可能になっている。また、顔料分散工程はノウハウが詰まっており、顔料メーカーや分散剤メーカーが扱う領域である。

<主な顔料・顔料分散液メーカー>

社名	備考
DIC	顔料・顔料分散液メーカー
花王	
トーヨーカラー (artience グループ)	
大日精化工業	
山陽色素	
SunChemical (DIC グループ)	
BASF (DIC が顔料部門を買収)	
Sudarshan Chemical	
三菱ケミカル	
東海カーボン	

オリエント化学
Cabot
Orion Engineered Carbons
東洋アルミ
尾池工業
Alliance Organics
ShriRaj Industries

<主な染料メーカー>

社名
日本化薬
FUJIFILM Imaging Colorants
Archroma (Huntsman の事業を買収)
Alliance Organics
ShriRaj Industries

2) 各市場におけるデジタル化率とインクジェット化率

	デジタル化率	インクジェット化率
グラフィック	80-90%	ほぼ 100%
テクニカル	ほぼ 100%	70-75%
サイン	70-80%	ほぼ 100%
テキスタイル	22-25%	96-97%
トランザクション	ほぼ 100%	80%
商業印刷	9%前後	10%
ラベル	13-14%	25-30%
段ボール	6-7%	100%
軟包装	1%前後	1%未満
マーキング&コーディング	80%	40-45%
セラミックタイル	85%	100%
建材	5%未満	100%
3D プリンティング	3D 工法 : 1%未満	5-10%

各市場の印刷需要量に占めるデジタル比率とインクジェット印刷率は上記表の通り。デジタル化率・インクジェット化率ともに 30%以下の項目に色を付けた。

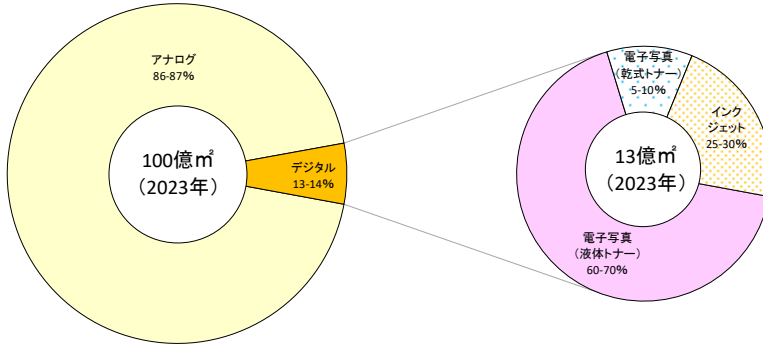
テキスタイル、商業印刷、ラベル、段ボール、軟包装、建材、3D プリンティングはデジタル化率 30%以下の市場。その中で、商業印刷、ラベル、軟包装、3D プリンティングはインクジェット化率も 30%以下の市場である。

「市場編」より抜粋

※実際のレポートには実数が入っています。

2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）

1) ラベル市場



<ラベル印刷市場の需要量>

ラベル印刷市場の全体需要は年々拡大しており、インク出荷量と換算した。ラベル市場にこの方法の一つとして確立されつつある。

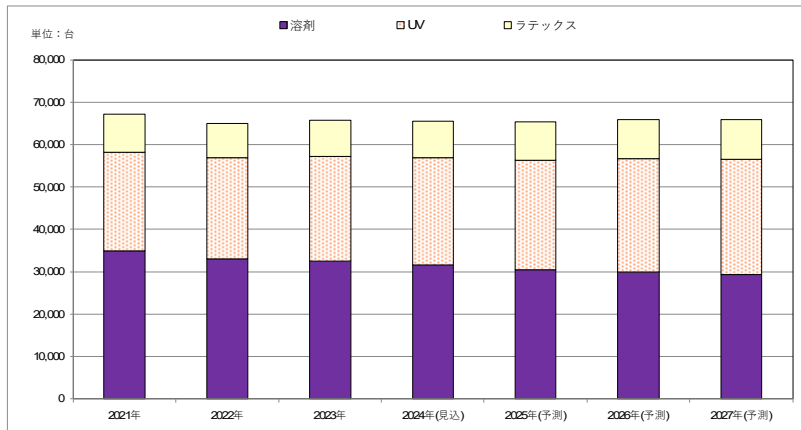
<デジタル方式別需要量>

デジタル勢の中では、液体トナーをターゲットにした機器販売機の販売力を持つ。同方式はデジタル印刷需要の

これに対して、インクジェットは資金を持たない中小規模事業者のスタンダードな印刷機だけでない。デジタルとインクジェットを組み込んだハイブリッド方式も登場している。同方式はデジタル印刷需要の

乾式トナー機の場合はより小さい（約10%）。熱でダメージを受ける機器の安定性という点では際立って

5. ハードウェアの種類別出荷動向（溶剤/LV/ラテックス、2021年～2027年）



	単位:台						
	2021年	2022年	2023年	2024年(見込)	2025年(予測)	2026年(予測)	2027年(予測)
溶剤							
対前年比	%	%	%	%	%	%	%
UV							
ロール型							
フラットベッド(大型)							
フラットベッド(小型)							
合計							
対前年比	%	%	%	%	%	%	%
ラテックス							
対前年比	%	%	%	%	%	%	%
合計							
対前年比	%	%	%	%	%	%	%

「インクジェットヘッド市場編」 「メーカー個票編」 より抜粋

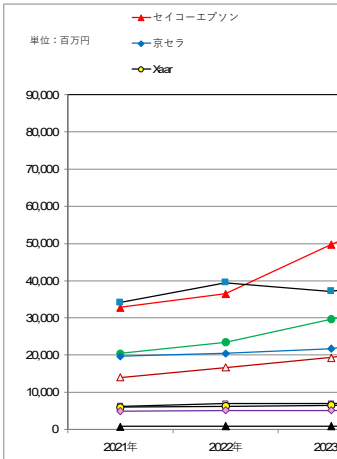
※実際のレポートには実数が入っています。

2. メーカー別出荷金額の推移 (2021年～2027年)

1) ピエゾヘッド

単位:百万円

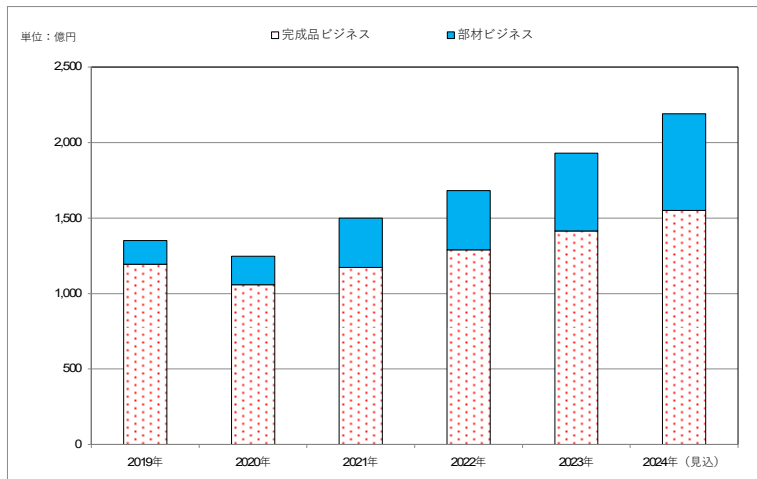
	2021年		2022年		2023年		2024年(見込)		2025年(予測)		2026年(予測)		2027年(予測)	
		%		%		%		%		%		%		%
セイコーエプソン														
FUJIFILM Dimatix														
リコー														
京セラ														
コニカミノルタ														
エスアイアイ・プリンテック														
Xaar														
理想テック/ロジーズ (旧 東芝テック)														
その他														
合計														



[3] セイコーエプソン

1. 産業用・商業用インクジェット事業の売上動向

1) 完成品・部材別売上高推移 (2019年～2024年)



単位:億円

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年(見込)	
		%		%		%		%		%		%
完成品ビジネス												
対前年比												
部材ビジネス												
対前年比												
合計												
対前年比												

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2024年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)		
《 定期刊行物 》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	¥900,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000 ～	2021年 7/27～	—		
《 2024年刊行予定物 》							
* 2024年版[感光体マーケット総覧] (263頁) 『業界変革・再編時代における感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/26	\$5,200	4/15	¥800,000	日 英	
* 2024年版[ローラー系部品マーケット総覧] (372頁) 『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』	¥400,000	4/25	\$5,000	6/7	¥800,000	日 英	
* 2024年版[トナーマーケット総覧] (582頁) 『業界再編に向けて動き出すトナー業界の総合分析』	¥600,000	6/27	\$6,000	8/16	¥900,000	日 英	
* 2024年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (419頁) 『印刷からものづくり分野へと拡大するインクジェット技術の最新市場動向』	¥500,000	10/30	\$6,000	12/9 予定	¥900,000	日 英	
* 2024年版[MFPマーケット総覧] <標準版(メーカー別総合分析版)> <標準版>+<特別版(全世界のMIF分析)>	¥600,000 ¥700,000	12/24 予定	—	—	—		
《 2023年刊行物 》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000	2/22	\$5,200	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25	\$5,000	注文 対応	—	日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の将来性分析』	¥600,000	6/27	\$6,000	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] (222頁) 『中国企業の台頭により競争が激化する中国市場の徹底分析』	¥300,000	8/29	—	—	—		
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (389頁) 『ものづくりのスマート化を切り拓くインクジェット業界の最新市場動向』	¥500,000	10/27	\$5,000	12/8	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版(メーカー別総合分析版)> (674頁) <標準版>+<長期予測特別版> (753頁)	¥600,000/ ¥700,000	標準版：12/22 長期予測 特別版：12/26	—	—	—		
《 その他の刊行物 》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000	2020年 12/23	—	日 英	